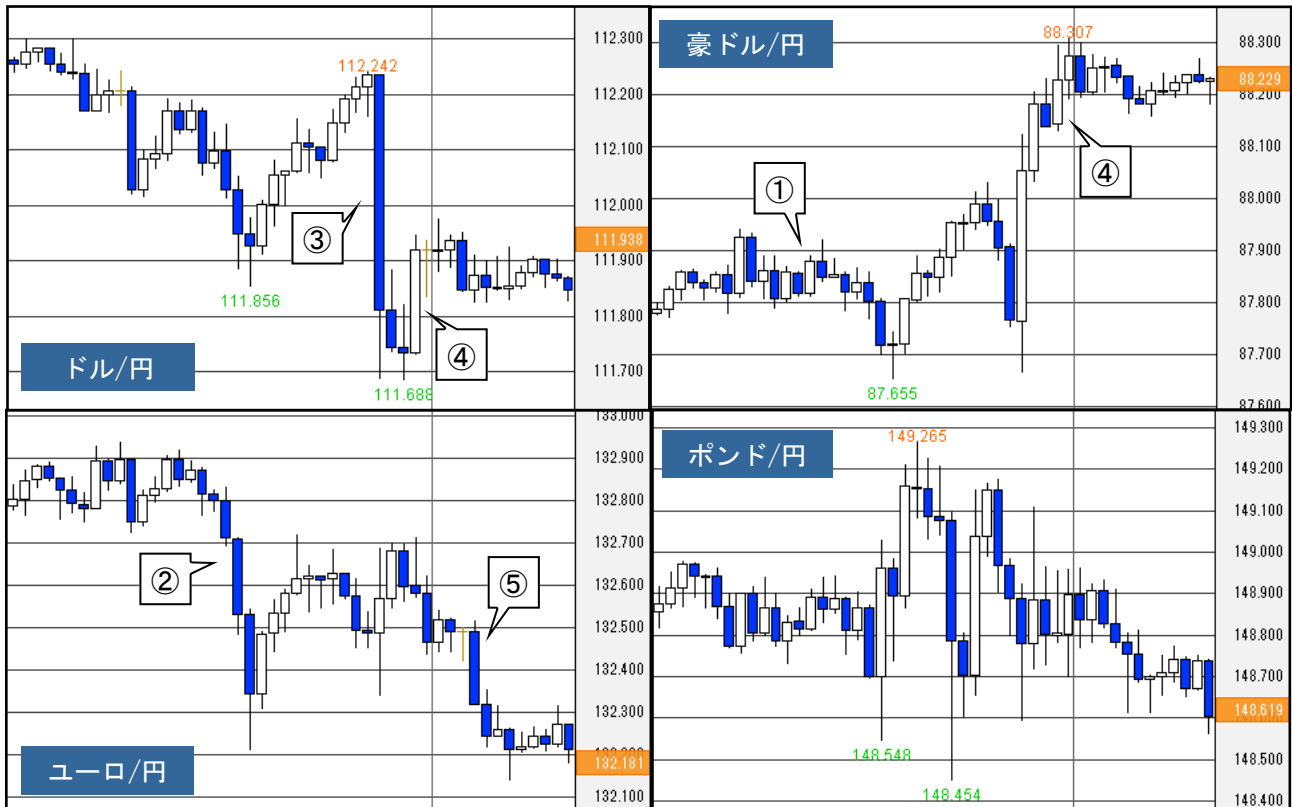


10月16日(月曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、長期トレンドラインがサポートに

13日(金)の為替相場



期間：13日(金)午前6時10分～14日(土)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 中国9月貿易収支は284.7億ドルの黒字となり、黒字額は予想(380億ドル)を下回ったが、輸入が前年比+18.7%と急拡大(8月+13.5%)していた事もあって、豪ドル相場にネガティブな反応は見られなかった。
- ② 前日終盤に一部通信社が「欧州中銀(ECB)は10月の理事会で資産買い入れの大幅減額と9カ月間の買い入れ延長に大筋合意」と報じた事を受けて、独国債利回りが低下するとともにユーロが下落した。9カ月間の延長は利上げ先送りのシグナルとの見方が広がった模様。
- ③ 米9月消費者物価指数は前月比+0.5%、前年比+2.2%といずれも予想(+0.6%、+2.3%)を小幅に下回った。また、変動の大きい食品とエネルギーを除いたコア指数も前年比+1.7%と予想(+1.8%)を下回った。これを受けて、米長期金利が低下するとドル売りが強まり、ドル/円は111.60円台まで下落した。なお、同時に発表された米9月小売売上高は前月比+1.6%と予想(+1.7%)を下回ったが、自動車を除いた売上高は前月比+1.0%と予想(+0.9%)を上回った。
- ④ 米10月ミシガン大消費者信頼感指数・速報値は101.1と市場予想(95.0)を上回り、前回(95.1)から上昇して2004年1月以来の高水準を記録。これを受けてドル/円にやや買戻しが入った。一方、豪ドル/円はNYダウ平均が一時22900ドル台へ上伸した事から88.30円前後まで上値を伸ばした。
- ⑤ ドラギ ECB 総裁が「インフレは底を打ったものの、持続的な上昇トレンドとはなっていない」「依然として量的緩和策は必要とされる」などと発言した事が伝わるとユーロ売りが再燃した。

13日(金)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21155.18 △200.46	5814.154 △19.688	3390.523 △4.423	7535.44 ▼20.80	12991.87 △8.98
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
22871.72 △30.71	0.0640% ▼0.0030	2.792% ▼0.010	1.367% ▼0.014	0.403% ▼0.042
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.4929% ▼0.0198	2.2730% ▼0.0447	51.45 △0.85	1304.60 △8.10	

外為注文情報(ドル/円)

Sell	Rate	Buy
	112.40	□□
	112.35	□
□□□□	112.30	□□□□
□□□□	112.25	□□
□□□□	112.20	□□
□□□□	112.15	□
□□	112.10	□□
□□	112.05	□□
□□□□	112.00	□□□□
□□	111.95	□
□	111.90	□□
□	111.85	□□
□□□□	111.80	□□□□
□□	111.75	□□
□□	111.70	□□□□□□
□□	111.65	□□
□□	111.60	□□
□□	111.55	□□
□□	111.50	□□□□
□□	111.45	□□
□□	111.40	□□□□

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.600-112.600	131.400-132.800	87.700-88.700	147.900-149.600

【ドル/円】

13日のドル/円は112円台を維持できずに反落。米9月消費者物価指数の伸びが予想をやや下回った事がドルの重しとなった。ただ、米連邦準備制度理事会(FRB)のイエレン議長は15日、インフレについて「弱い数字は持続しないというのが最も有力な推測だ」と発言。その上で「インフレ率を2%前後で安定させるために、段階的な利上げが正当化される」との認識を示している。

足元の米長期金利低下とドルの下落は、9月中旬以降の反動による調整と見ており、長続きする事はないだろう。ドル/円は、52週移動平均線(執筆時111.858円)や200日移動平均線(同111.791円)などの長期トレンドラインに差し掛かっており、この水準では一定のサポートが期待できそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
10/16(月)	10:30		(中国) 9月消費者物価指数(前年比)	+1.8%	+1.6%
	10:30		(中国) 9月生産者物価指数(前年比)	+6.3%	+6.4%
	18:00		(ユーロ圏) 8月貿易収支(季調前)	+232億EUR	+233億EUR
	21:30	○	(米) 10月NY連銀製造業景況指数	24.40	20.50
	—		日米経済対話(ワシントン)	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。